

# PGマルチペイメントサービス

## クレジットカード決済概要書 〈洗替・継続課金〉

2023年1月17日

Ver.1.05.00

# 目次

1. 洗替・継続課金とは	
1-1. 洗替・継続課金の概要	2
1-2. 洗替	3
1-3. 継続課金	4
2. 洗替・継続課金に利用可能なブランド	5
3. 洗替・継続課金の運用について	
3-1. 洗替ファイル	6
3-2. 継続課金ファイル	8
3-3. 洗替（有効性）OK時のサイクル	9
3-4. 洗替（有効性）NG時のサイクル	10
4. 洗替・継続課金のファイル授受方法	
4-1. 洗替・継続課金のファイルアップロード・ダウンロード	11
4-2. 管理画面でのファイル授受	11
4-3. SFTPでのファイル授受	12
5. 洗替判定結果の説明と対応について	13
6. 継続課金の自動オーソリと継続課金結果について	15
7. 洗替・継続課金の注意事項	18
8. 自動洗替について	22

# 1. 洗替・継続課金とは

## 1-1. 洗替（あらいがえ）・継続課金の概要

洗替・継続課金運用は、あらかじめ会員（クレジットカード）登録を行われた方のカード情報に対し、「洗替」を行うことで課金可能・不可能の判定を行います。洗替によって課金可能と判定されたカード（お客様）に対してサービスを提供するとともに、代金を「継続課金」にて請求することを指します。

主にインターネットサービスプロバイダー等の月会費や新聞・雑誌等の定期購入などに適したサービスとなっております。

洗替・継続課金運用では、毎月、洗替依頼ファイルおよび継続課金依頼ファイルを弊社にアップロードいただきます。

※登録会員に対し自動的に設定金額が請求される仕組みではありません。

※いずれも1ショップIDに対し、月に各1ファイルのみ処理可能となっております。

※月次で管理画面から一括処理にてオーソリを行われるケースと、本ドキュメントにおける継続課金とは別の運用を指します。

加盟店様側では、新規入会者を翌月処理分の洗替・継続課金依頼ファイルに追加していただく一方で、退会者および、有効性確認（洗替）結果がNGであったお客様を翌月の洗替依頼ファイルから除外していただく必要があります。

※継続課金は、初めて洗替結果がNGになった翌月処理分まで課金可能です。

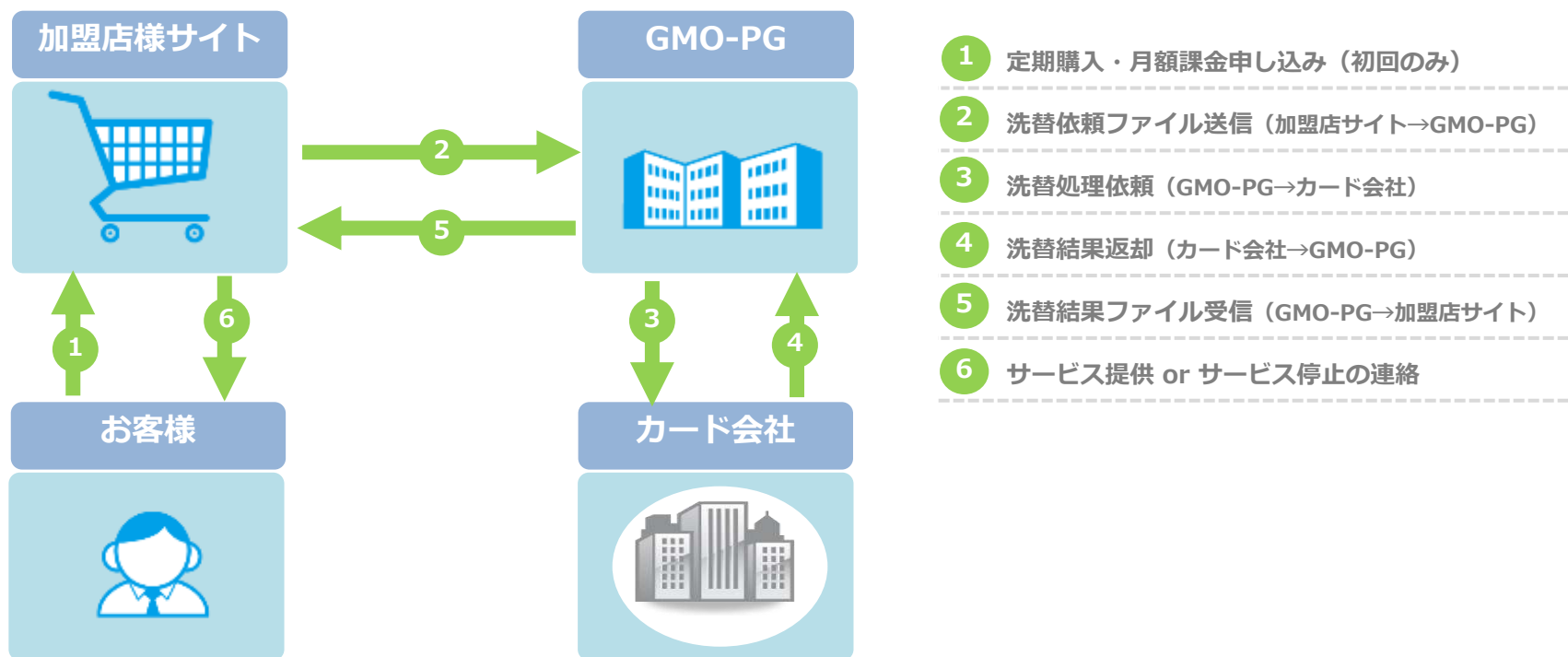
# 1. 洗替・継続課金とは

## 1-2. 洗替

都度課金運用におけるオーソリに相当する処理を指します。

洗替は今後課金を行う、またはサービスを提供中のお客様に対して行う処理です。退会等、今後課金予定の無いお客様に対して行う必要はありません。

洗替結果では、有効性のOK・NGおよび、仕向先カード会社が当該情報を保持している場合に限り、新カード番号・新有効期限が返却されます。

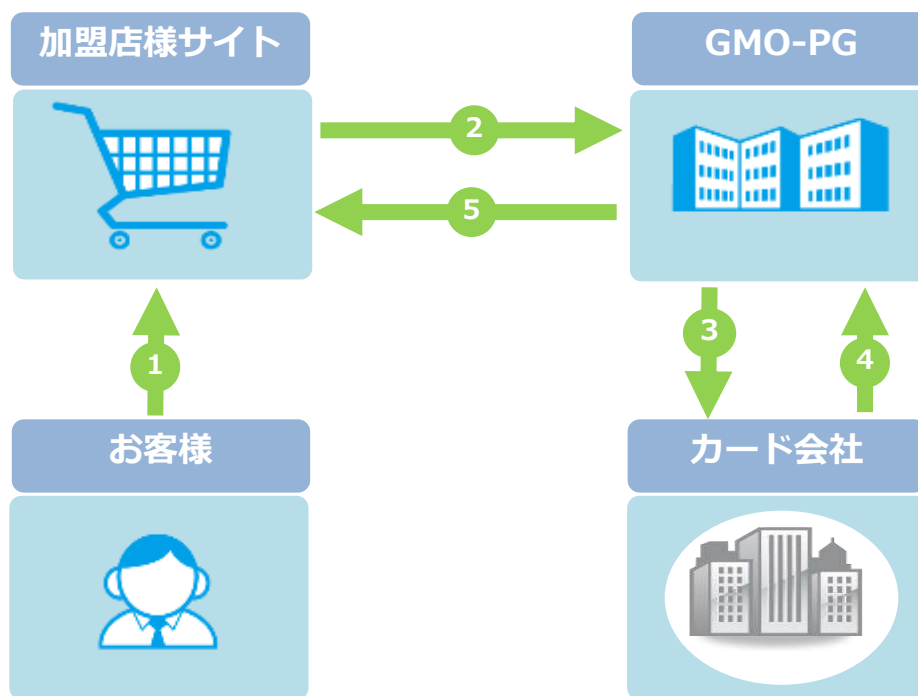


# 1. 洗替・継続課金とは

## 1-3. 継続課金

都度課金運用における売上確定処理に相当します。

オーソリを行うことなく売上を行える上限金額（以下、フロアリミット）以内の請求額であれば、洗替判定結果がOKとなっている間は、カード有効期限・限度枠に関わらず売上が保証されます。








- 1 定期購入・月額課金申し込み（初回のみ）
- 2 継続課金依頼ファイル送信（加盟店サイト→GMO-PG）
- 3 売上传送（GMO-PG→カード会社）
- 4 売上結果返却（カード会社→GMO-PG）
- 5 継続課金結果ファイル受信（GMO-PG→加盟店サイト）

## 2. 洗替・継続課金に利用可能なブランド

洗替・継続課金では、以下の国際ブランドを取り扱うことが可能です。

※ご利用にはカード会社との契約／審査が必要となります。

※下記に記載のブランドでもご利用いただけないカードがございます。

<b>VISA</b>	
<b>MasterCard</b>	
<b>JCB</b>	
<b>American Express</b> ※以下、AMEX	
<b>Diners Club</b> ※以下、ダイナース	

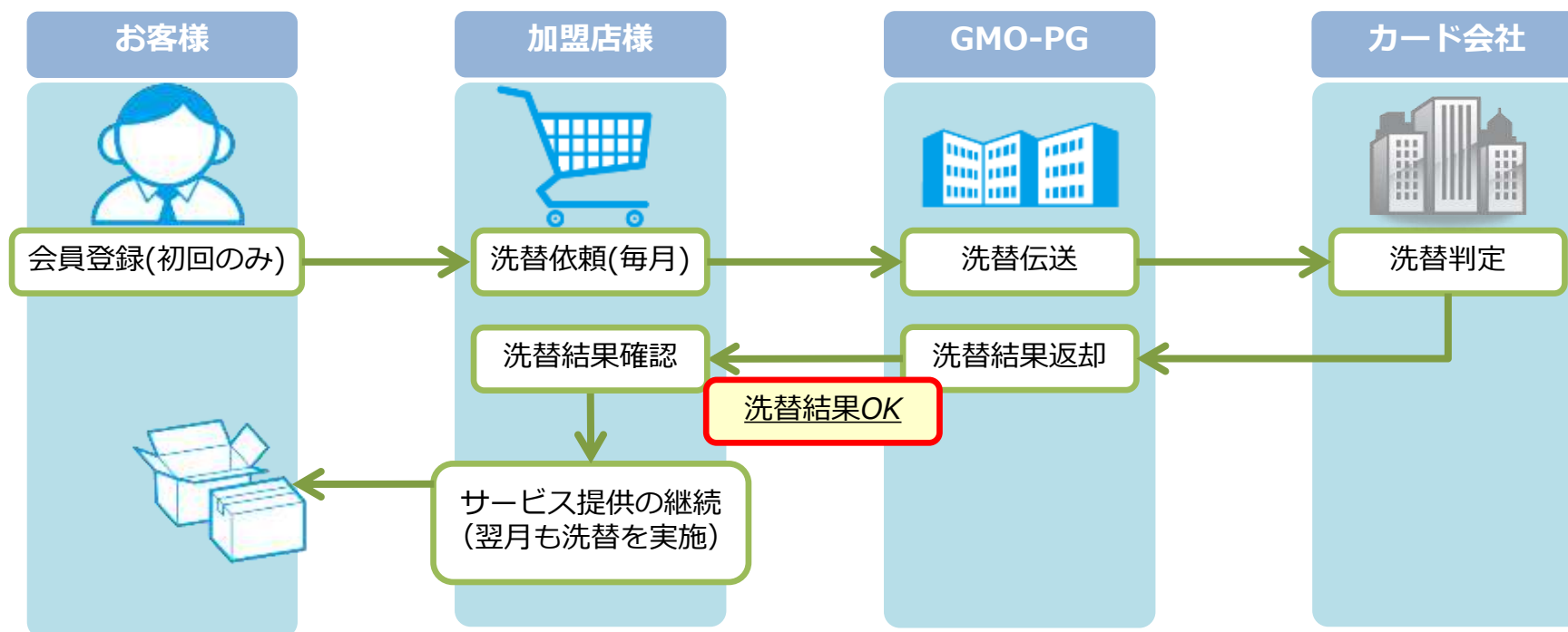
# 3. 洗替・継続課金の運用について

## 3-1. 洗替ファイル

洗替はお客様による会員・カード登録以降、継続課金を実施される場合、毎月規定日正午までにファイルをアップロードしていただきます。また、結果は原則毎月27日に返却いたします。

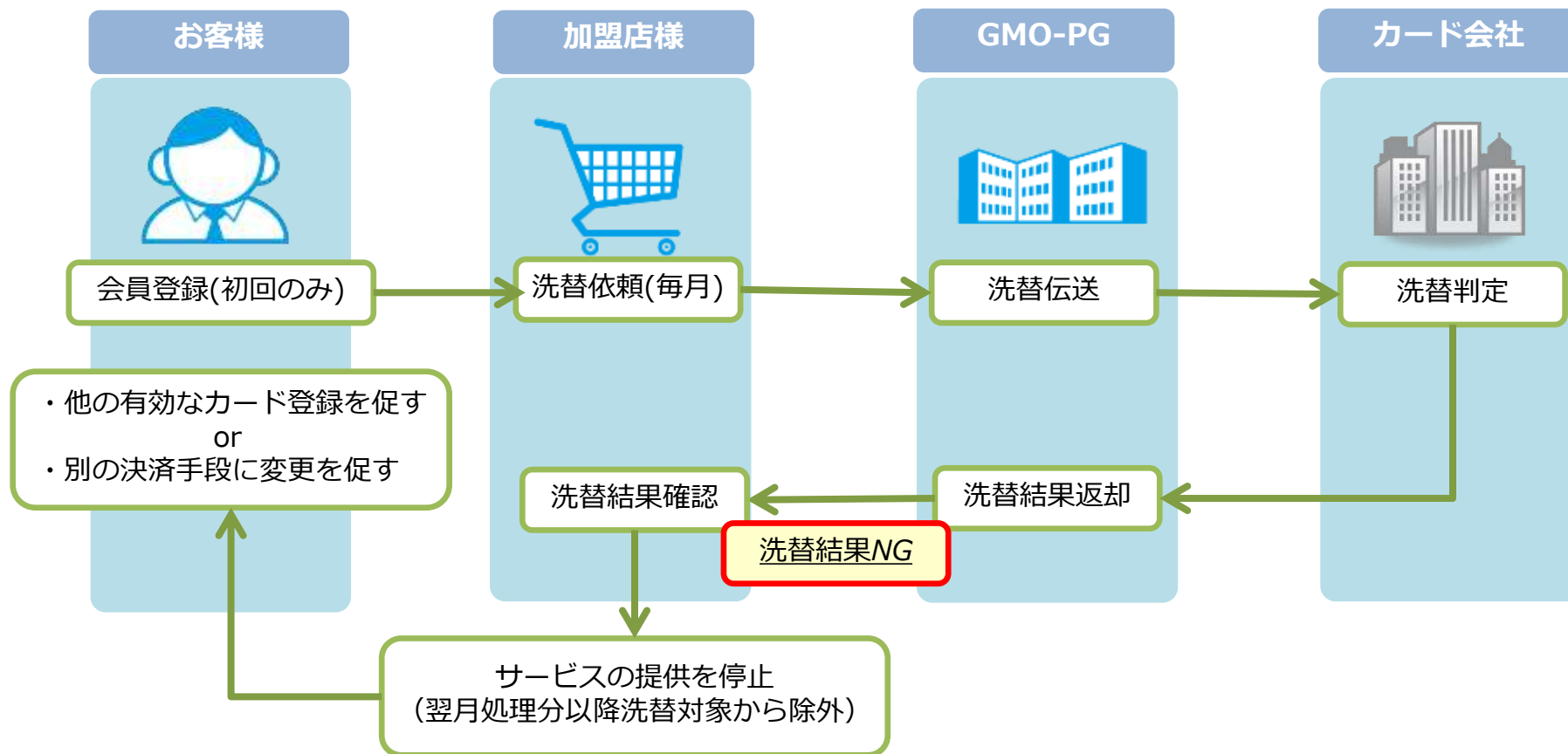
洗替結果のOK/NGによってお客様へとるべき対応が異なります。

### <洗替結果OKの場合>



# 3. 洗替・継続課金の運用について

## <洗替結果NGの場合>





# 3. 洗替・継続課金の運用について

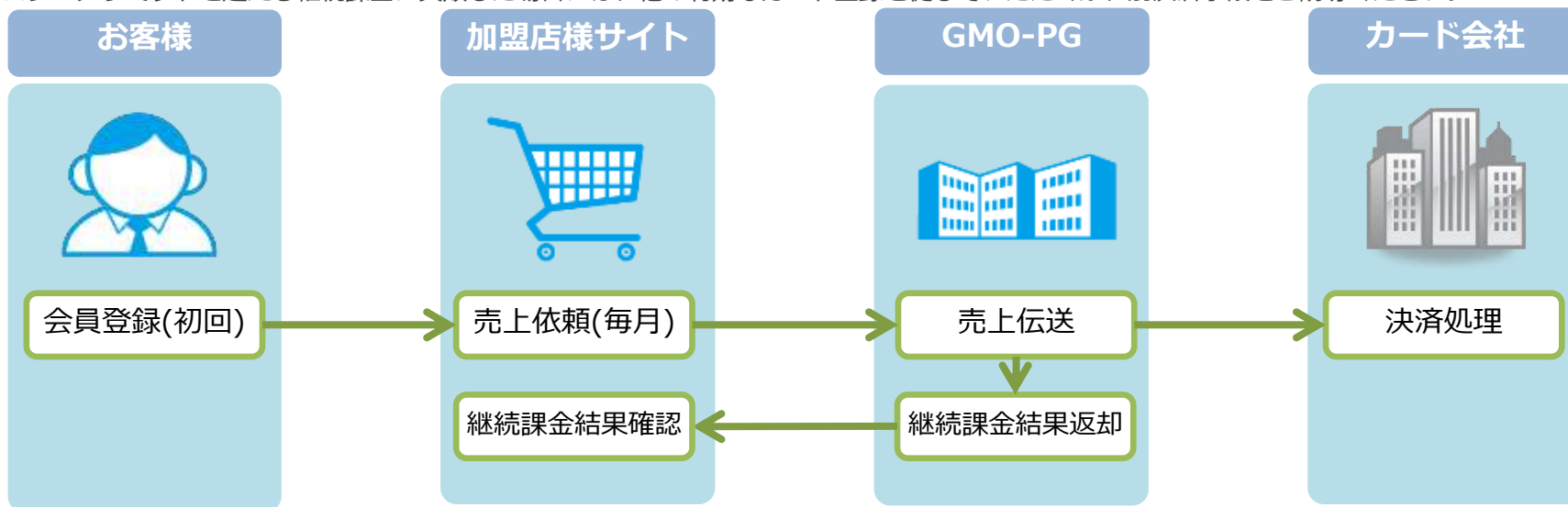
## 3-2. 継続課金ファイル

継続課金では、事前に会員登録もしくは洗替により、有効なカードが登録されていることが確認できたお客様に対して、サービスを提供したうえで、利用代金を請求します。

請求は、毎月規定日正午までに継続課金ファイルをアップロードいただきます。また、継続課金結果は原則、依頼ファイルアップロード締切日の5日後に返却いたします。

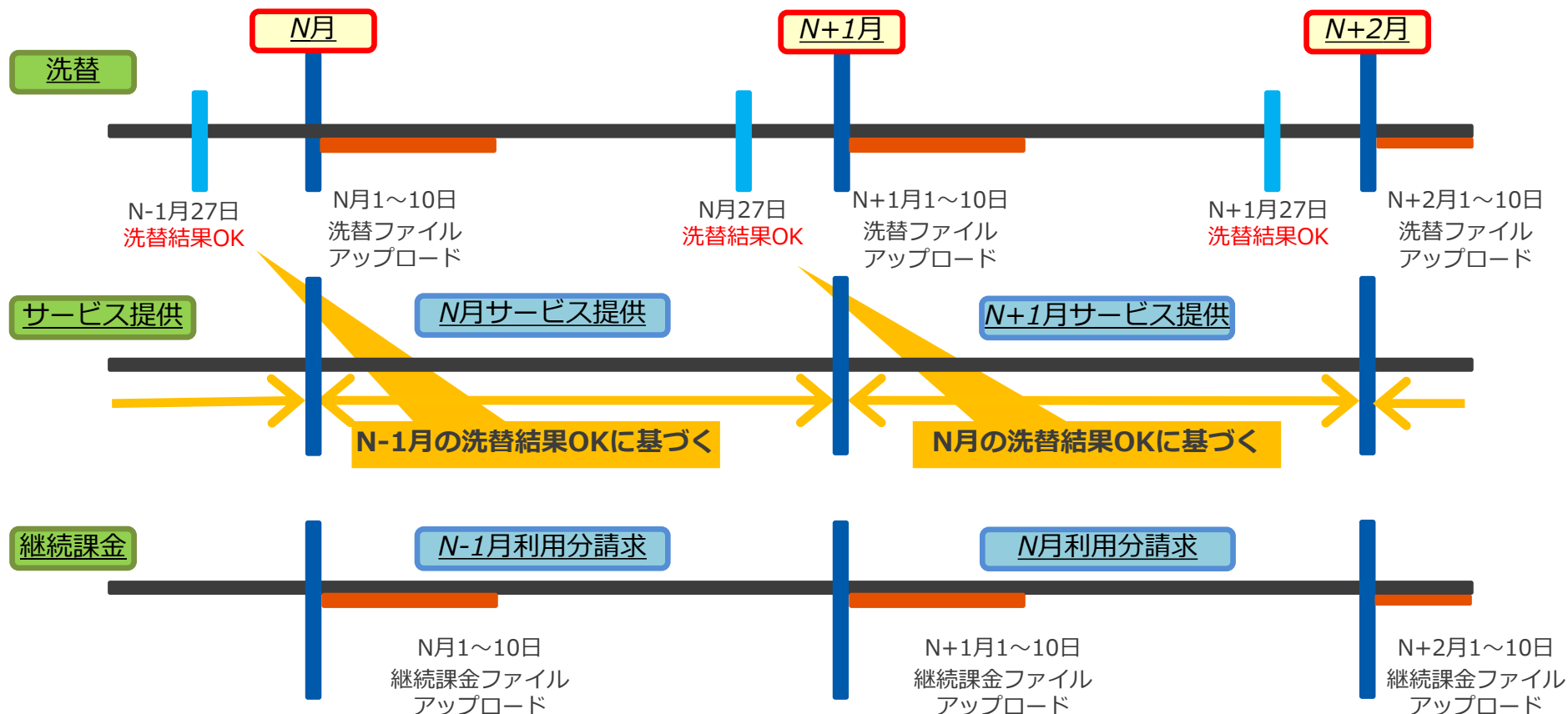
原則後払い対応となりますが、フロアリミット以内かつ洗替による有効性の確認が行えている場合には、無条件で請求が可能です。

※フロアリミットを超える継続課金に失敗した場合には、他の有効なカード登録を促していただくか、別決済手段をご誘導ください。



# 3. 洗替・継続課金の運用について

## 3-3. 例)洗替（有効性）OK時のサイクル（継続課金締日が10日の場合）



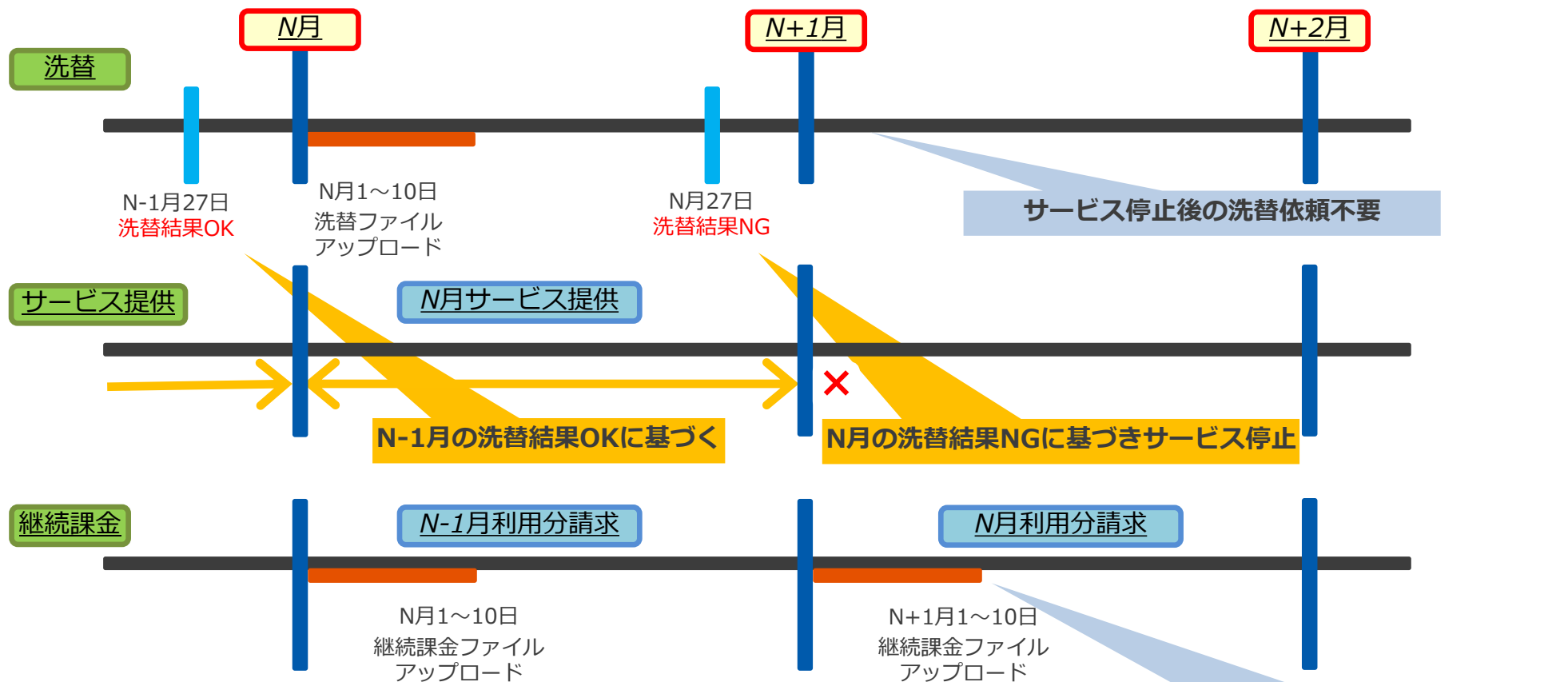
※継続課金に設定する利用年月日はアップロード月の前月末を指定してください。

(例：N月にアップロードする場合、利用年月日に“N-1月末日”を設定)

※マルチペイメントサービスでは、クレジットカードの登録（更新）に成功した場合、登録月に洗替OK判定が出ているものとみなします。

# 3. 洗替・継続課金の運用について

## 3-4. 例)洗替（有効性）NG時のサイクル（継続課金締日が10日の場合）



※洗替結果NGとなったお客様に対して、登録カード変更や別決済手段への以降を促していただきます。

登録カードの変更が行われた際には、その当月からサービスの提供再開を行うことが可能です。

(継続課金依頼再開はその翌月に行います。)

# 4. 洗替・継続課金のファイル授受方法

## 4-1. 洗替・継続課金のファイルアップロード・ダウンロード

洗替・継続課金は、各依頼ファイルを毎月規定日までにアップロードいただく必要があります。アップロードは「マルチペイメントサービス管理画面」もしくは「SFTPサーバ」にて行っていただきます。

## 4-2. 管理画面でのファイル授受

ショップ管理画面から各依頼ファイルをアップロードいただく方法です。各結果ファイルの取得やアップロード時のエラーについても管理画面上でご確認・ご対応いただきます。

管理画面での運用は、依頼ファイルアップロード・結果ファイルダウンロードに関する開発の必要が無く、全て管理画面上で行えます。

ただし、マルチペイメントサービスのアップロード件数上限が約10,000件となっているため、それ以上の件数をアップロードされるとタイムアウトする場合があります。

依頼件数の多い加盟店様や、ファイル授受を自動化されたい場合には「SFTPサーバ」の利用をお勧めいたします。

# 4. 洗替・継続課金のファイル授受方法

## 4-3. SFTPでのファイル授受

SFTPとは、SSHによる通信経路を利用して暗号化されたFTPを実現したもので、セキュアな環境にてファイルの授受が可能です。開発によってはバッチプログラムによる運用の自動化も可能となります。

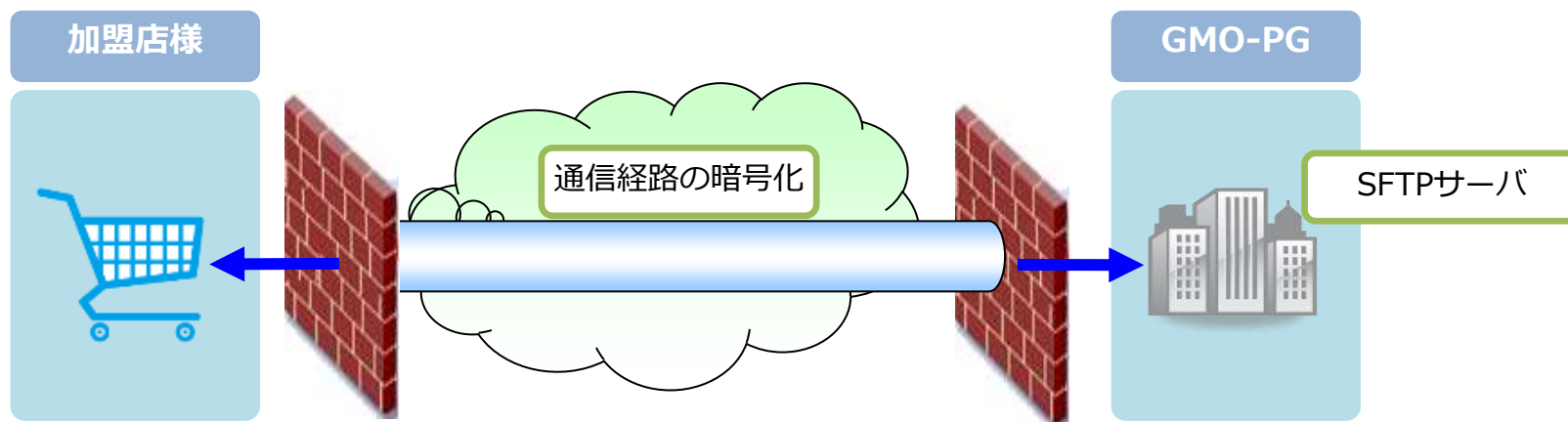
※SFTPはSecure File Transfer Protocolの、SSHとはSecure Shellのそれぞれ略称です

通信を行うためにはSSHクライアントアプリケーションを加盟店様側でご用意いただく必要があります。

また、SFTPサーバでのファイル授受につきましては、別途ご契約をいただく必要がありますので、ご利用をご希望の際には弊社営業担当までお申し付けください。

※弊社SFTPサーバ環境では、接続元制御として固定のグローバルIPアドレスからの接続のみを許可しています。

加盟店様側の環境にて固定のグローバルIPアドレスをご用意いただき、利用申込書にてご提示いただきます。



# 5. 洗替判定結果の説明と対応について

洗替判定結果では、【0～3】の値が返却されます。以下に判定結果ごとの対応について記載いたします。  
※ CSVファイルフォーマット仕様-カード決済 洗替 ダウンロードファイル (洗替結果ファイル) 参照

## 【0】：有効性OK

次月の継続課金（サービス提供）が可能という判定です。  
洗替データの仕向先にて情報を保持している場合に限り、新カード番号・新有効期限が返却される場合があります。

## 【1】：有効性NG

今後の継続課金は行えなくなったことを示す判定です。  
次月処理分以降の洗替依頼データからは必ず除外していただくとともに、別クレジットカードの登録、もしくは別決済手段の登録を促していただく必要があります。

※除外していただかなかった場合に再び洗替結果がOKとなることがあります。これは、洗替データ仕向先カード会社側で情報を保持していない場合に発生する現象で、このOK判定に基づき売上計上を行うと、カード会社よりチャージバックが発生いたします。

会員様へサービスを提供したにも関わらず、代金を回収できなくなりますので特にご留意ください。  
また、洗替NG対象に対し請求対象から除外いただけない等、適切な対応をお取りいただけなかった場合、加盟店契約の解除（強制解約）に至るケースもありますのでお気を付けください。

# 5. 洗替判定結果の説明と対応について

## 【2】：照合エラー

仕向先カード会社側にて照合を行えない場合に返却され、今後の継続課金は行えないことを示す判定です。返却されることは稀ですが、海外発行のAMEXカードに対し返却されるケースがあります。

対応としては有効性NG時と同様、次月処理分以降の洗替依頼データからは必ず除外していただくとともに、別クレジットカードの登録もしくは別決済手段の登録を促していただく必要があります。

## 【3】：入力データエラー

洗替データのカード会社仕向を行えない場合に返却され、今後の継続課金は行えないことを示す判定です。通常返却されることはありませんが、以下のケースで返却されます。

- ・ 他社決済代行会社やGMO-PG決済サービス間にて、登録会員を移行される際に有効性チェックを行わず、誤ったカード番号が登録された場合
- ・ カード会社との加盟店契約を解除された場合  
(例：会員登録時にJCBとの加盟店契約があり後日加盟店契約を解除された場合、JCBカードは洗替結果で入力エラーとなります)
- ・ 登録カードの発行元がクレジットカードの取り扱いをやめた場合

対応としては有効性NG時と同様、次月処理分以降の洗替依頼データからは必ず除外いただくとともに、別クレジットカードの登録もしくは別決済手段の登録を促していただく必要があります。

# 6. 継続課金の自動オーソリと継続課金結果について

## 自動オーソリとは

継続課金は、会員・カード登録時のオーソリ成功（有効性チェック成功）もしくは、洗替による有効性が確認できていることを前提に、フロアリミットまでの金額をオンラインオーソリ無しに計上できる運用です。

しかし、オンラインオーソリを伴わない売上は、カード会社にとって回収不能となるリスクをはらむため、上記前提を満たさない継続課金に対してオンラインオーソリを義務づけています。

マルチペイメントサービスにおいては、継続課金締切日の午後に『簡易オーソリ』を自動実行します。

## 自動オーソリの条件

以下のいずれかの条件を満たした場合、自動オーソリ対象となります。

- ・継続課金の売上金額（レコードごとに判定）がフロアリミットを超える場合
- ・継続課金実行日の前月・前々月ともに洗替OK判定を持たない

※マルチペイメントサービスでは、クレジットカードの登録（更新）日にも洗替OK判定をもつものとみなします。したがって、カード登録の翌々月が初めての継続課金となった場合、前々月に洗替OK判定をもつものとして自動オーソリの対象外となります。



# 6. 継続課金の自動オーソリと継続課金結果について

継続課金結果では、処理結果項目に【0～3】の値が返却されます。

以下に判定結果ごとの対応について記載いたします。

※ CSVファイルフォーマット仕様-カード決済 継続課金 ダウンロードファイル（継続課金依頼ファイル）参照

## 【0】：継続課金成功

継続課金処理に成功したという判定です。

自動オーソリ処理の成功を伴う場合には、オーソリ結果項目に“000000000”が設定されます。

## 【1】：アップロード時のエラー

アップロードされた継続課金依頼データに何らかの誤りがある場合に返却される判定です。  
主な原因は以下の通りです。

- ・ 会員IDが未登録
- ・ 会員IDに対する有効なカードが存在しない
- ・ 会員IDに対する有効なカードは存在するが、指定されたカード登録連番が誤っている
- ・ デフォルトフラグが無いにも関わらずカード登録連番の指定が無い
- ・ 項目数（カンマの数）が規定(カンマ数：18)外となっている
- ・ その他レイアウト異常など

# 6. 継続課金の自動オーソリと継続課金結果について

## 【2】：オーソリ時エラー

自動オーソリ実行時、エラーとなった場合に返却されるエラーです。

※ CSVファイルフォーマット仕様-カード決済 継続課金 ダウンロードファイル（継続課金依頼ファイル）参照

## 【3】：売上処理時エラー

継続課金データのカード会社仕向を行えない場合に返却され、継続課金に失敗したことを示す判定です。通常返却されることはありませんが、以下のケースで返却されます。

- ・ 他社決済代行会社やGMO-PG決済サービス間にて、登録会員を移行される際に有効性チェックを行わず、誤ったカード番号が登録された場合
- ・ カード会社との加盟店契約を解除された場合  
（例：会員登録時にJCBとの加盟店契約があり後日加盟店契約を解除された場合、JCBカードは継続課金結果で入力エラーとなります）
- ・ 登録カードの発行元がクレジットカードの取り扱いをやめた場合

対応としては、次月処理分以降の継続課金依頼データからは必ず除外いただくとともに、別クレジットカードの登録もしくは別決済手段の登録を促していただく必要があります。

# 7. 洗替・継続課金の注意事項

## 1. 洗替・継続課金既定のアップロード日時に間に合わなかった場合、その月の処理は行えません

洗替・継続課金は、弊社とカード会社との間でデータ送信日時が厳密に定められているため、規定日時に間に合わなかった場合は翌月まで処理をお待ちいただくこととなります。

それに伴い、お客様への請求・加盟店様への入金処理が遅延することになりますのでご注意ください。  
また、当月に請求を行えず、翌月にまとめて請求される際には、対象のお客様へ【事象・経緯・対応（請求月）】を必ず告知する必要があります。

## 2. 洗替・継続課金ともに毎月のアップロードが必要になります

カード会社では、毎月到着する洗替・継続課金依頼ファイルにて売上可否を判断するため、隔月処理は行えません。  
※上記をお守りいただけない場合チャージバックとなる場合があります。

## 3. 海外発行カードは利用できません

洗替・継続課金は日本国内のみで認められた特殊な運用であるため、海外発行カードについては無条件（反証余地なし）でチャージバックとなるケースがあります。

洗替依頼ファイルに海外発行カードが含まれた場合、洗替結果では【OK】が返却されます。これは、洗替依頼先のカード会社側で有効性を判定できない場合には、一律OKを返却する仕様によるものです。

継続課金依頼ファイルに上記カードが含まれた場合も【OK】が返却されます。これは、洗替がOKとなっている間には、無条件で売上がカード会社へ送信されるためです。

※フロアリミット超過時を除きます。

そのため、海外発行カードは加盟店様のサービスサイト上でご利用いただけない旨を明記されることをお勧めいたします。

# 7. 洗替・継続課金の注意事項

## 4. デビットカード・プリペイドカードは利用できません

デビットカード・プリペイドカードについては、リアルタイムで残高を判定することでオーソリが行われる前提のカードですが、洗替・継続課金運用では、サービスの提供後に請求（売上処理）を行うため、リアルタイムでの残高判定を行えません。

継続課金依頼データが発行元カード会社に到着した段階で初めて引き落とし処理が行われますが、残高不足やカード解約が発生した場合には、カード会社側で精算処理を行えなくなるケースが発生するため、各カード会社では洗替・継続課金には利用できない旨をアナウンスしています。

洗替依頼ファイルにデビットカード・プリペイドカードが含まれた場合、洗替結果では【OK】が返却されます。これは、洗替依頼先のカード会社側で有効性を判定できない場合には、一律OKを返却する仕様によるものです。

継続課金依頼ファイルにデビットカード・プリペイドカードが含まれた場合も【OK】が返却されます。これは、洗替がOKとなっている間は、無条件で売上がカード会社へ送信されるためです。  
ただし、上記の理由によって精算処理を行えないケースが発生した場合にはチャージバックとなります。

また、デビットカード・プリペイドカードはシステム的にブロックすることができません。

そのため、デビットカード・プリペイドカードは加盟店様のサービスサイト上でご利用いただけない旨を明記されることをお勧めいたします。

## 5. 3Dセキュア(本人認証サービス)は対象外となります

継続課金では、オンラインオーソリを行わないため、全てのお取引は3Dセキュア認証対象外として取り扱われます。

**※会員登録時に3Dセキュア認証を行っている場合にも、以降の継続課金では対象外となります。**

# 7. 洗替・継続課金の注意事項

## 6. 洗替・継続課金の処理タイミングについて

洗替・継続課金で月に可能なファイル数は各1ファイルのみです。  
既定の締切日時までであれば、再度アップロードいただくことでファイルの差し替えが可能です。  
**※再アップロード時には、差分の処理は行えません。締切日時までに全量の差し替えが必要となります。**

## 7. 継続課金に対するキャンセルは、翌月処理分以降の継続課金ファイルにて行えます

継続課金に対する返品が発生した場合には、管理画面からの操作によるキャンセル処理は行えません。

キャンセルについては継続課金アップロードファイルの項番4：取引コードに【1】を設定いただきます。

**※アップロード締切以前であれば再アップロードを行っていただくことで、データの差し替えが可能です。**

**※金額変更および一部返金は行えません。相当する処理を行う場合は、全額の返品と請求したい金額を設定したレコードがそれぞれ必要です。**

## 8. カード情報（カード番号・有効期限）に更新があった場合にも、必ずしも新情報が洗替結果に反映されるわけではありません

新情報が洗替結果に反映されるケースは、洗替データの仕向先カード会社にて、カード会員情報を保持している場合に限られます。

具体的には、加盟店様が加盟店契約を結ばれているカード会社が発行したカードおよび、弊社と特別な契約を行っているカード会社※（アプラス）が発行したカードのみが更新対象となります。

**※ご契約によってはカッコ内のカード会社発行分のカードであっても更新対象外となるケースがあります**

# 7. 洗替・継続課金の注意事項

## 9. フロアリミットを超えた売上に対しては、洗替結果に関わらずオンラインオーソリが自動実行されます

アップロード締切日の午後にマルチペイメントサービス側で売上処理が実行されます。このタイミングにてフロアリミットに対するチェックが行われ、超過分については自動的に「簡易オーソリ」が実行されます。

この処理時には、登録カードの有効期限も判定対象となるため、有効期限が更新されていないカードは必ずオーソリ時エラーとなります。  
※EC-CUBEをご利用の場合、簡易オーソリ実行時にはEC-CUBE側に受注情報が存在しないため、決済の不一致として検出されます。

## 10. 洗替・継続課金に使用するカード登録連番について

洗替・継続課金ともに、アップロードデータフォーマット内にカード登録連番を指定する項目があります。この項目は、明示的に登録連番を指定いただくか、もしくはデフォルトフラグを用いることで入力を省略いただけます。  
※登録連番に誤りがある場合や、連番の入力を省略された場合にデフォルトフラグがなかった場合にはフォーマットエラーとなります。

## 11. ご利用可能な決済金額に制限があります

決済が可能な金額は、「1円～9,999,999円」(利用金額+税送料の合計)ですが、洗替・継続課金の運用上のメリットであるオーソリ無し売上の上限金額(フロアリミット)は加盟店様ごとに定められております。ご不明な際はお問い合わせください。

## 12. 継続課金依頼ファイルに設定可能な利用年月日に制限があります

利用年月日にはアップロード月の前月末日を設定いただけます。  
※系統的に制限可能な上限値はアップロード締切日+5日となりますが、設定にはカード会社の同意が必要となります。  
(例：2016/6/10がアップロード締切日である場合、“20160615”が設定値の上限)

# 7. 洗替・継続課金の注意事項

## 13. 結果ファイルダウンロードについて(SFTP)

- ・弊社がアップロードしたファイルについては加盟店様側で削除を行っていただきます。
- ・加盟店様側で削除が行われなかった場合には、弊社側で削除する場合があります。
- ・各結果データの返却は、締めパターンによって決定される結果返却日の正午までに行います。  
バッチ処理で定時に取得される場合には、当日午後の任意の時刻を設定してください。  
※各カード会社からの結果データ収集事情などにより、結果返却時間が遅延する場合があります。

# 8. 自動洗替について

## 8-1. 自動洗替とは

通常の洗替は、洗替依頼ファイルを毎月規定日までにアップロードいただく必要があります。

「自動洗替」機能は、登録されている会員・カード情報を元に洗替依頼データを自動的に登録する機能です。本機能を有効にすることにより、毎月の洗替依頼ファイルのアップロードが不要となります。

※「自動洗替」機能を利用するには別途契約が必要となります。

## 8-2. 自動洗替の対象

「自動洗替」機能は、毎月1日に洗替依頼データを登録します。以下の条件を満たす会員・カード情報が登録対象となります。

- ①会員情報もしくはカード情報が削除状態ではないこと。
- ②前月末までに登録された会員情報もしくはカード情報であること。
- ③前回洗替結果がN Gではないこと。（もしくは洗替未実施であること）

## 8-3. 補足事項

- ・同一会員に複数のカード情報が登録されていた場合、前述の条件を満たすカード情報がすべて処理対象となります。  
(自動洗替の対象外にしたい場合は、削除状態にする必要があります)
- ・同一サイト配下の複数のショップで、「自動洗替」機能を有効にすると、各ショップごとに洗替依頼データが登録されます。  
(重複して、洗替されますのでご注意ください)
- ・「自動洗替」機能により登録された洗替依頼データは、通常の洗替と同じように処理されます。  
(洗替処理結果は管理画面もしくはS F T Pを用いて取得することが可能です)



# 改定履歴

2016年06月28日

Ver1.00.00 新規作成

2017年02月20日

Ver1.01.00 「8.自動洗替について」の章を追加

2018年06月18日

Ver1.02.00 「7. 洗替・継続課金の注意事項」の「結果ファイルダウンロードについて(SFTP)」を追加

2019年05月20日

Ver1.03.00 「7. 洗替・継続課金の注意事項」の「洗替が行える登録クレジットカードは1つの会員IDに対して1カード番号のみです」を削除

2021年07月20日

Ver1.04.00 「7. 洗替・継続課金の注意事項」の「結果ファイルダウンロードについて」の文言を修正

2023年01月17日

Ver1.05.00 「7. 洗替・継続課金の注意事項」の「カード情報（カード番号・有効期限）に更新があった場合にも、必ずしも新情報が洗替結果に反映されるわけではありません」から楽天カード・セディナのセントラルファイナンスブランドを削除